

みずほCustomer Desk Report 2018/12/18号(As of 2018/12/17)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.47
TKY 9:00AM	113.41	1.1305	128.22	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.52	1.1358	128.59	1.2580	0.7176
SYD-NY Low	112.69	1.1299	127.87	1.2646	0.7187
NY 5:00 PM	112.84	1.1349	128.04	1.2552	0.7169
				1.2613	0.7180
NY DOW	23,592.98	▲ 507.53	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	6,753.73	▲ 156.93	日本10年債	0.0300	0.00bp
S&P	2,545.94	▲ 54.01	米国2年債	2.69	▲ 4.25
日経平均	21,506.88	132.05	米国5年債	2.69	▲ 4.24
TOPIX	1,594.20	2.04	米国10年債	2.86	▲ 3.79
3ヵ月日経先物	21,130	▲ 135	独10年債	0.2540	0.10bp
ロンドンFT	6,773.24	▲ 71.93	英10年債	1.2635	2.15bp
DAX	10,772.20	▲ 93.57	豪10年債	2.4450	▲ 0.50bp
ハンセン指数	26,087.98	▲ 6.81	USDJPY 1M Vol	6.15	0.45%
上海総合	2,597.97	4.23	USDJPY 3M Vol	6.90	0.26%
NY金	1,251.80	10.40	USDJPY 6M Vol	7.28	0.09%
WTI	49.88	▲ 1.32	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	177.92	▲ 2.40	EURJPY 3M Vol	8.26	0.19%
ドルインデックス	97.13	▲ 0.31	EURJPY 6M Vol	8.75	0.07%

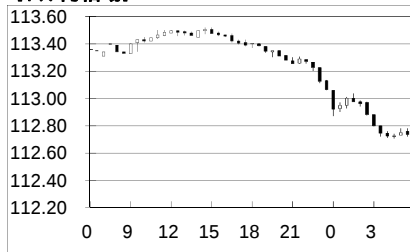
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月17日	19:00	欧 コアCPI・確報	11月 1.0%	1.0%
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	11月 1.9%/-0.2%	2.0%/-0.2%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	12月 10.9	20.0

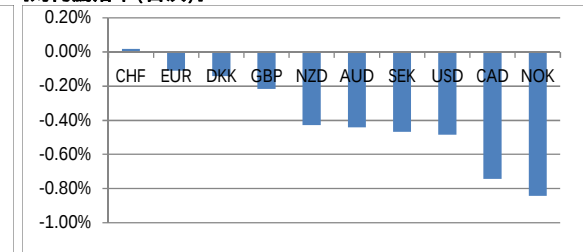
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月18日	18:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	12月 101.7/98.4/105.0	102/98.7/105.4
	22:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	11月 1228K/1,260K	1,228K/1,265K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.20-113.20	1.1310-1.1410	127.50-128.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は下落する展開となった。昨日発表されたニューヨーク連銀製造業指数やNAHB住宅指数が市場予想を下回ったことに加え、米株式市場も大幅に下落したことを受け、リスクオフモードが進行し、ドル円は113円台半ばから112円台後半まで下落した。本日のドル円は上値重く推移すると予想。昨日の米株安を受け、本日の日経平均が軟調に推移する可能性も高く、海外時間のドル売り流れを引き継ぎ、本日のドル円は112円台後半で上値重く推移しそうだ。

東京	東京時間のドル円は113.41レベルでオープン。日経平均株価の堅調推移等を背景にじり高推移となり113.50まで上昇。今週は注目イベントであるFOMCを控えていることもあり、その後は明確な方向感に欠ける推移に。もみ合い推移の中で、一時113.52まで上昇する局面もあったものの、その後は伸び悩み113.47レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.47レベルでオープン。欧州株が軟調推移となったことから市場は若干リスクオフモードへ。ドル売り円買い基調となりドル円は113.26まで売られ、113.26レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2585レベルでオープン。公表された英12月家計指数を受け売られる場面も見受けられたが、影響は限定的でおおむね堅調に推移し1.26台前半まで上昇。1.2616レベルでNYに渡った。(ロンドン7:30 00531 444 179 清)
ニューヨーク	海外市場のドル円は113.26レベルでNYオープン。朝方は米12月NY連銀製造業景気指数が予想を大幅に下回ったことから113円を割り込み、米金利の低下とともに112.87まで下落する。その後、タウ平均が下げ幅を縮小する動きに113.03まで戻すが、トランプ大統領に続きハロミ米NTC委員長が「FRBは利上げするべきではない」と述べ、来年以降の利上げ観測の不透明感が増す中、上値重く、112円台に返す。午後は再び米株が売られ、タウ平均が下値を模索する展開(一時500ドル超下落)にドル円は圧迫され、112.69まで下落。終盤はポジション調整の買いが入り、結局112.84レベルでクローズ。ユーロドルは1.1340でNYオープン。朝方は予想よりも弱い内容の米経済指標にドルが売られ1.1352まで上昇するが、ユーロ円の下落に圧迫され、1.1332まで反落。午後は米金利低下を受けて、高値1.1358まで上昇。終盤は小幅に反落し、1.1349レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ウー・森谷